



いちはやく
早
富岡 勝則

皆さんこんにちは。

早いもので、今年もあと2か月となりました。朝夕めっきり肌寒くなり、お布団からなかなか出られない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。日中との気温差で体調を崩しやすい時期ですので、体調管理に十分お気をつけください。

さて、例年10月から予防接種法に基づく高齢者のインフルエンザワクチンの定期接種が始まります。原則65歳以上の方が対象になっていて、市の補助で1,500円の自己負担で接種できるようになっていました。今年も、新型コロナウイルス感染症の影響で県からも補助金が出るようになり、無料で接種出来ます。ただし、無料で受けられるのは12月までとなっていて、これは、インフルエンザの流行期に発熱患者が増えると、新型コロナウイルス感染症の患者と区別がつきにくく

なることや、インフルエンザの重症者が多くなると医療現場の負担が大きくなることから、早めのワクチン接種を促すために行われるものです。なお、60歳以上65歳未満の方で心臓などに疾患がある方や免疫機能に障害をお持ちの身体障害1級程度の方も無料接種の対象になっていますので、早めのワクチン接種にご協力をお願いします。なお、対象となる方など詳しいことは、健康づくり課（☎465-8611）までお問い合わせください。

ところで、10月の3歳児健康診査から、お子さんの視力の異常を早期に発見するために行ってきた視力検査に「スポットビジョンスクリーナー」という検査機器を導入しています。この時期のお子さんは発達状況に個人差があり、ご家庭でのカードを使った視力検査だけでは視力の異常を見落としてしまう可能性があります。「スポットビジョンスクリーナー」を使ったスクリーニング検査を加えることにより、弱視の危険因子となる斜視や遠視、乱視、近視などの屈折異常を早期に発見することが出来るようになります。検査は、1メートルの距離から両目で1分程度機器を見るだけで終わります。お子さんの視力が発達する時期は、3歳から5歳がピークと言われていいますので、視力の異常をいち早く見つけることで、少しでも早く適切な治療につながれたらと思っています。では、また。

ぽぽちゃれんじvol.2 “「ソーシャルディスタンス」に挑戦、の巻”公開中!

市キャラクターぽぽたんが、失敗を繰り返しながらも、ソーシャルディスタンスをしっかり決めて、お決まりの「トライ アンド えらい!!」で締めくくる。

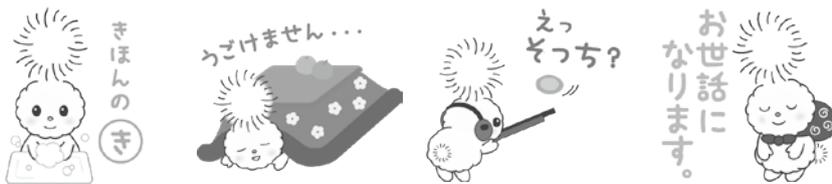
そんな、思わずくすくす笑ってしまうぽぽたんの姿を家族そろってご覧ください。きっと、ぽぽたんからお茶の間に笑顔が届くはずですよ。



市ホームページ



待望のLINEスタンプ第3弾発売開始!



みんなでスタンプして楽しくお話ししてぽ…♪

LINEスタンプ購入方法

右のコードを読み取るか「朝霞市 LINE」で検索!



♪朝霞市LINE配信友だち登録はこちら

ひとの推移

人口 14万3,063人 (+96人) 男 7万2,135人 (+70人) 女 7万0,928人 (+26人)
世帯数 6万7,688世帯 (+60世帯) 令和2年10月1日現在 () 内は前月比